

第 44 回番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 25 年 12 月 19 日(木) 午前 10 : 30 ~ 12 : 00

2. 開催場所 箕面市船場東 2-5-47 COM3 号館 5 階 COM 倶楽部会議室

3. 委員の出席 委員総数 8 名

出席委員 6 名

出席委員の氏名 稲垣千秋、稲井信也、高谷和彦
中 宏、中村 保、牧野直子

以上 6 名

放送事業者側出席氏名 藤井 栄治 (取締役統括部長)
大平麻由美 (編成課長)
永田 純子 (編成課員)

4. 議 題 1) 番組 モーニングタッキー「心のオアシス」
2) 審議
3) その他番組に対する意見

5. 議事の概要 事務局挨拶の後、稲垣委員長が議長となり審議となる。

6. 審議内容

1) 番組

(1) 事務局より番組説明

今回は、「心のオアシス」というコーナーを聴いていただきました。朝のワイド番組「モーニングタッキー」の中で毎月第三木曜日のあさ 11 時から放送しています。この時間を担当するパーソナリティ黄堂あゆ子が、法泉寺のご住職 山下正和さんを毎月お迎えしてお話をうかがっております。お寺の前に掲示されているさまざまな言葉から考えることが多く、ぜひそれをキーワードに、番組で紹介しながら、日々の暮らしの中にほっとする時間をつくれたら、ということでスタートしました。法泉寺は幼稚園や保育園もされていて、子どもさんたちと日々接しながら、子どもたちに伝えていきたいことを交えながら、その月の言葉みたいなテーマに沿ってお話いただいています。

(2) 審議

委員：はじめて聴かせていただいたんですが、このかたのキャラクターが良く出ていて、黄堂さんも上手に引き出していて、つい、自然なかたちで、癒し効果というか、「心のオアシス」というタイトルとおり、引き込まれてしまいました。とても聴きやすい番組でした。自然に、このかたの、子どもと接するときの態度とか、音楽の話まで、いろいろ広がってましたし、BGM も語りを邪魔しない。かといって背後でずっと流れている BGM も良いな、と思って聴かせていただきました。

委員：ひとくちで言うと良い番組だなと。たぶん、おすすめ番組の一つになるんだろうと。タイトルも良いですし、黄堂さんがうまく、住職の人柄みたいなものを出していて…特に感心したのはラジオを聴いていて、イメージが湧くんですよ。具体的に言うと、たとえば大根の長さは 40cm とか、音で聞いてもイメージが湧くじゃないですか。ああいう表現の仕方は具体的で、ラジオの特徴をうまくつけたパーソナリティの力量だな、という感じがしました。特に良かったのは、子どもたちとの接し方。大

人、というか職員が仕掛けをつくって、あとちょっとアレンジをして、見守って、子どもたち同士の成長を促していく…とくにあのへんが印象的で、われわれも毎月子どもたちと接しているので、ぜひ参考にしたいなと感じました。

委員：「心のオアシス」というテーマと、住職の語り口がよく合っていたんじゃないかと思いました。あと、やはり住職なのでしゃべり口というのは大したものだな、とそれは感心しました。聴いていて、「聴き入る」という内容の番組を、今回は聴かせていただいたんじゃないかなと思っています。

委員：ちょっとだけ辛口を言うと、ちょうど車で聴いていたんですが、黄堂さんの声が少し聞き取りにくいなと感じました。音声のレベルの問題だと思うんですが、山下さんと黄堂さんの音のバランスが、聞き取りにくい箇所があったことが気になりました。あとは、情景も浮かぶし、大根の大きさから葉っぱの食べ方まで、味付けのことも説明されていて「心のオアシス」というタイトルにぴったりの番組だと思います。

委員：この放送はじゅうぶんに聴き応えがあるし、続けていけばみなさんが楽しめる番組になっていると思いました。子どものようすもよく分かりますし。

委員長：どうもありがとうございます。私も、ご住職のお人柄がよく出ていて、山下さんがしゃべり上手なのか、黄堂さんが引き出し上手なのか…互いに上手にやりとりができて聞きやすい、こころよい感じだなと思いました。内容についても、子どもさんの日常のようす、生で聴く音楽がどれほど感性をくすぐるか、というようなポイントも教えていただき、充実していました。

委員：お寺のご住職ということで、ちょっと宗教色がでるんじゃないかなと思いましたが、ゼロではないけど、気にならないくらいでした。むしろ、子どもの育て方だとか、音楽の話とかそういうことが非常に前面に出ていました。

事務局：ご欠席の委員からコメントを頂いています。「コーナーのファンが多いと思います。テーマが大根という身近なものを取り上げてのお話なのでオアシス的で好感が持てます。ファンは毎月1回ではなく、毎週聴きたいのではないのでしょうか。むしろ、月イチで、総集編を4回分まとめて放送するなど、工夫が必要と思います。番組及びそのコーナーとなるものは良いものが多いが、編成が問題なのではないかと感じます。11時ごろのリスナーが月に一度の番組を待っていてくれるのでしょうか。一考をお願いしたいと思います」ということです。

委員長：なるほどね。いろいろ意見がありますね。確かにおっしゃるとおりですね。その点はどうなんですか。

事務局：たいへん貴重なコーナーかと思いますので、再放送なども今後考えていきます。

委員長：山下さんが番組で「自分の好きなオーケストラの、これは絶対良いだろう、という曲をやっと聴けた」と喜んでいらっしゃいましたね。その曲は放送しましたか？

事務局：いえ、その曲は流していません。

委員長：長い曲だと思うので、曲の頭の部分だけでもかけてほしかった。「指揮者がこれだけ違っていたらこんなに違いがあって…」と仰っていたので、その曲を聴いて、イメージが広がって、音楽にも興味が湧くし、その人の人柄ももっと感じられるし、もうひと味、「七味唐辛子」が欲しかったなあ、という気もしました。

委員：こういったかたを迎えて、年末などにオープンでトークショーをする仕掛けをつくってはいかがでしょうか。

委員長：やっといろんな番組で、一年間を通じて、「どの番組が面白かったな」「どれが良かったな」という印象の番組がぼちぼち出てきたというのと、それプラス、ゲストが印象に残ってくださった、もうひとつ踏み込んだ良さ

が出てきたな、と最近感じていました。

委員長：本日はどうもありがとうございました。

7. 審議機関の答申または改善意見に対して措置および年月日

なし

8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場所における公表内容、方法

自社放送

事務所への備置

ホームページ (<http://fm.minoh.net/>)

上記事項を明確にするため、この議事録を作成する。

平成 25 年 12 月 19 日

箕面FMまちそだて株式会社

番組審議会